

第 3 9 期定時株主総会

令和 6 年 6 月 2 8 日（金）

【恵那市役所 西庁舎 災害対策室】

明知鉄道株式会社

第39期定時株主総会次第

1. 開会の辞
2. 社長挨拶
3. 議長選出
4. 出席株主数、議決権数及び定足数の報告
5. 議 案
 - (1) 第1号議案
令和5年度事業報告及び決算報告について
 - (2) 第2号議案
令和6年度事業計画(案)及び予算(案)について
 - (3) 第3号議案
取締役の選任について
6. 閉会の辞

第1号議案①

令和5年度 事業報告について

経営成績の概況

コロナ感染症は、令和5年5月より感染対策の位置づけが2類相当から5類に移行されたことから、経済活動もコロナ禍以前に戻りつつあります。一方、コロナ感染症の影響に加え、少子高齢化、人口減少に伴い、利用者の減少により交通ネットワークの維持が難しい地方においては、地域戦略と連携した地域公共交通の再構築が求められています。

令和5年度も引き続き、安全、安定輸送の確保を最優先課題としつつも、多くのお客様に利用して頂き持続性・利便性の高い経営を目指し取り組みました。

この結果、当期における全事業の営業収益は、2億1,033万円（前期比+3,650万円、121.0%）。営業費は3億3,526万円（前期比+2,170万円、106.9%）。

営業損益は、1億2,494万円の損失（前期比1,480万円の損失改善）。

経常損益は、1億121万円の損失（前期比1,913万円の損失改善）。

特別損益を加えた税引前当期純損益は、562万円の利益（前期比+152万円、136.9%）。

当期損益は、256万円の利益（前期比+135万円、211.4%）となりました。

また、これにより当期末処理損失は、1,959万円（前期比256万円の損失改善）となりました。

これをセグメントごとに示すと以下のとおりとなります。

1 鉄道事業

令和5年度の運転状況は、6月、8月大雨や台風の影響により運休が発生した他、令和6年1月には第4種踏切の踏切障害事故による列車の遅延。2月には車両エンジン不良のため当該列車を救援する車両故障が発生しました。

主な取り組み事業のうち、令和4年12月から取組んでいたバイオディーゼル燃料実証実験については、一年間エンジンへの影響、燃費、排ガスエンジンオイルへの燃料混入等の確認と分析、乗務員への聞き取りを実施しました。気動車に導入された場合の影響について、一定の知見が得られました。

また、かねてから検討を重ねてきましたSL復元については、令和5年11月、自治体が事務局となり明知鉄道他、関係団体、住民組織の代表者が委員として第1回SL復元検討委員会が開催されました。検討委員会ではロードマップの作成、役割分担、先進地視察など課題の整理がすすめられました。

収入関係について定期外収入確保の取組みとして、料理列車については、上限定員を54名から81名に戻すと共に根強い人気がある冷酒列車は、9月のみの設定であったものを7、8月にも設定し誘客に努めました。また、メディアへの情報提供も積極的に取組んだ結果、コロナ感染症以前の実績を上回り、ご利用人数は11,395人（前期比+2,869人、133.7%）となりました。

また、沿線イベントとの協力体制として、4月には「JR さわやかウォーキング」が岩村駅をスタート・ゴールとして開催され、列車の補完輸送として臨時バスを設定することで多くのお客様ニーズに応えるように取組みました。

9月には恵那市内で「みのじのみのり祭り」が2日間開催され、24日（日）には一乗車100円ワンコイン列車を設定し、祭りの賑わい創出に貢献しました。

11月に開催された「フォーラムエイト・ラリー・ジャパン 2023」については、9月にラッピング車両の出発式を実施。開催1か月前から公式ロゴ入り1日フリー記念切符の発売。また、ラリー当日はラッピング車両を特別列車として、ラリーカーのスタート走行が観戦できる場所にて一定時間停車させる運行ダイヤを設定し、大会を盛り上げると共に増収に努めました。

また、同月「全国発酵食品サミットin恵那」が開催され、記念イベントとして発酵食品と鉄道のコラボする「醗酵列車」を運転しました。列車では発酵や地消地産をテーマにしたミニオードブルの提供、小島先生のお話など乗車された皆さんに楽しんでいただきました。

令和6年2月には、阿木地区において毎年人気の珍しいつるし飾りのお祭り「あぎの里のつるしかざり」と「あぎそば」が提供されており、列車の運行に合わせたシャトルバスの運行をホームページで紹介しました。

更には、1日フリー切符の限定版として8月、9月には、暑い夏に長閑な車窓を眺めながらゆったり鉄道の旅を楽しんでいただきたいということで「うちわ」を模した「オリジナルうちわきっぷ」や地元特産の「栗」を模した「くり切符」を発売し増収に努めました。

定期外のお客様のご利用による旅客収入は、5,488万円（前期比+654万円、113.5%）。
ご利用人員は、15万8千人（前期比+2万9千人、122.2%）でした。

通学定期利用については、旅客収入は2,286万円（前期比+62万円、102.8%）。
ご利用人員は、14万1千人（前期比+9千人、106.5%）でした。

沿線4校の在校生は前年に比べ大きな増減は無く、コロナ感染の状況を考慮し一部鉄道にシフトしたものです。

通勤定期利用については、旅客収入は269万円（前期比-36万円、88.2%）。
ご利用人員は、1万人（前期比-1千人、94.5%）でした。

これらによる全体の旅客収入は、8,043万円（前期比+681万円、109.2%）。

運輸雑収入については、1,053 万円（前期比+105 万円、111.1%）でした。

従って、営業収益は、9,096 万円（前期比+785 万円、109.5%）となりました。

お客様の全体のご利用人員は、30 万 8 千人（前期比+3 万 6 千人、113.1%）でした。

一方、営業費用は、2 億 2,546 万円（前期比▲612 万円、97.4%）でした。

このうち、人件費は、社会動向を考慮し賃金アップに取組んだことにより 9,355 万円（前期比+144 万円、101.6%）となりました。また、令和 5 年度より退職給付引当金を設定しました。

約 3 割を占める修繕費については、6,617 万円（前期比▲224 万円、96.7%）でした。

線路修繕は、軌間拡大による列車脱線事故防止を図るため、令和元年度から進めている半径 200m 以下の急曲線部への PC マクラギ敷設は、岩村～花白温泉間へ実施しました。

車両修繕は、平成 30 年に導入した新型車両 100 型の定期修繕を実施しました。

信号通信関係の修繕について、恵那～東野間の第二城岡踏切は、令和 2 年 8 月、10 月に連続して踏切事故が発生したことから遮断機、警報機を設けた第 1 種踏切に整備し、踏切事故防止に取組みました。

業務費については、県地方鉄道経営安定化補助金事業に加え、観光庁による地域と一体となった観光地の再生・観光サービスの高付加価値化事業を活用して、岩村駅待合室の改修、SL イベント施設等通路の安全性の確保などに取組み、4,036 万円（前期比▲724 万円、84.8%）でした。

これにより、営業損益は、1 億 3,451 万円の損失（前期比 1,397 万円の損失改善）でした。

営業外収益については、通常の鉄道グッズ販売に加え、8 月には新たに明智駅・恵那駅に駅名キーホルダーや食堂車のヘッドマーク缶バッジを販売する「ガチャガチャ」を設置しました。夏休みの乗車記念、或いはお土産用に購入いただいています。なお「ガチャガチャ」取扱商品は、陳腐化しないよう定期的に見直しを図りました。

また、同月には新商品「明知鉄道 BOX 入りあられ」を発売いたしました。外装はアケチ 102 号モチーフとして蓋式のため、「あられ」が無くなった後は小物入れに利用できる優れ物で、駅以外に食堂車車内販売・イベント出店で取扱う等、新規グッズを積極的に展開し、増収に取組みました。更に料理列車の取扱手数料が増えたことなどにより 3,403 万円（前期比+940 万円、138.2%）の収益でした。

これにより、営業外損益は、2,335 万円の利益（前期比+440 万円、123.2%）となりました。

従って、経常損益は、1 億 1,116 万円の損失（前期比 1,837 万円の損失改善）でした。

特別損益について、鉄道施設総合安全対策事業補助金をはじめとして、観光庁の地域と一体となった観光地の再生・観光サービスの高付加価値化事業、県からは地方鉄道経営安定化

事業費補助金、燃料価格高騰対策支援金などによる特別利益、及び特別損失として固定資産圧縮損失などを計上しました。

特別損益は、1 億 683 万円の利益（前期比▲1,638 万円、86.7%）となりました。

この結果、税引前当期純損益は、432 万円の損失（前期比 199 万円の損失改善）となりました。

2 かんてんかん事業

かんてんかん事業においても経済活動の回復効果は大きく、殊に年間を通して提供している、料理列車売上高は、2,108 万円（前期比+698 万円、149.5%）。となりました。

喫茶については、料理列車対応を優先したことによる要員不足や手狭なバックヤードにより昼メニューを限定せざるを得なかったこと等から、売上高は 584 万円（前期比▲121 万円、82.8%）となりました。

売店・小売では、7 月 1 日～8 月 15 日まで、お中元、夏のギフトとして「夏の贈り物」キャンペーンを展開。「クールスカイ」、「飲む寒天ジュレ」などセット商品を設定し、販売促進に努めました。また、8 月からは新商品企画としてお米で作った地元細寒天入りかりんとうの販売を開始。更に中津商業高校との協働活動により菊芋、寒天を使用した「腸活ジュレ」は、年間 3 回の製造を行いイベントにて販売しました。

また、「海と日本プロジェクトin岐阜」では「海に恋するキッズ・寒天から海を学び隊」とし、岐阜県内の小学 5・6 年生 20 名を対象に岐阜県と海とのつながりについて寒天を通して学ぶイベントを計画。寒天の製造を寒天組合の協力により実施しました。このプロジェクトに参加した小学生が描いた絵を「寒天ラーメン」、「凍ての華」商品のラベルとして採用し、増売に取組みました。また、地域との連携については、小里川ダム管理支所の協力により麗澤瑞浪校中高校生徒により、新商品の開発に取組みました。一方、前年令和 4 年度に細寒天製品が全国ネットメディアに取上げられ需要増となった反動減が大きく影響し、売上高は 804 万円（前期比▲256 万円、75.6%）となりました。

卸、委託に関しては、道の駅などでの商品の動きは比較的堅調で、売上高は 1,401 万円（前期比▲46 万円、96.8%）となりました。

これらによる全体の売上高は、5,286 万円（前期比+271 万円、105.4%）でした。

売上損益については、細寒天をはじめとした原材料費の高騰があったものの 3,256 万円の利益（前期比+361 万円、112.5%）でした。

販売費・一般管理費は、雇用の確保、及び料理列車の業務量の増加により人件費が増えたこと。また、業務効率化を図るため料理列車の器を見直したこと等により 2,987 万円（前期比+582 万円、124.2%）でした。

営業損益は、269 万円の利益（前期比▲221 万円、54.9%）となりました。

この結果、税引前当期純損益は、306 万円の利益（前期比▲226 万円、57.5%）となりました。

3 バス事業

バス事業においては、令和 5 年 4 月より恵那市から明智町内の自主運行バス「阿妻・横通線」、「明智・峰山線」、「明智まちなか線」、及び「デマンド交通よやくる号」の一般乗合旅客自動車運送事業を受託しました。初年度のご利用は、「阿妻・横通線」、「明智・峰山線」、「明智まちなか線」の 3 路線で 1 日当たり 3.76 人、年間 914 人。また、「デマンド交通よやくる号」では、運行回数 216 回、ご利用は 289 人でした。各運行による運輸収入は 23 万円余となりました。

なお、令和 6 年 3 月には明知鉄道ダイヤ改正に伴い一部バスダイヤを見直し、利用者増に取組みました。

スクールバス運営については、恵那西中、北中、上矢作小、山岡小に加え、令和 5 年度から明智小中学校のスクールバス事業を担当し、教育委員会と一層の連携を図り、安全かつ効率的なスクールバス運営に努めました。

営業収益は 6,145 万円（前期比+2,361 万円、162.4%）。このうち、スクールバス委託収益は 5,053 万円（前期比+1,269 万円、133.5%）。また、自主運行バスに関する営業収益は運賃収入、補助金を合わせ 1,092 万円でした。

一方、営業費用は、運行管理者、運転手の人件費、増車による車検等車両修繕費、動力費の増により 5,570 万円（前期比+2,092 万円、160.2%）となりました。

この結果、税引前当期純損益は、575 万円の利益（前期比+144 万円、133.4%）となりました。

4 コンシェルジュ事業

令和 4 年 10 月よりコンシェルジュ事業を開始し、恵那市全域の観光情報提供、また岩村・山岡町の「デマンド交通よやくる号」の乗車予約業務に携わってきましたが、令和 5 年 4 月からは明智町・上矢作町内のデマンド運行、及び自主運行バス「明智まちなか線」が運行を始めました。このため、予約受付、問合せによる電話受付件数は、下半期比較で約 1.8 倍の 447 件。

令和 5 年度全体では、バスロケーションシステムの運用開始等により、きめ細かくお客様に案内することが出来、912 件のご利用がありました。また、明智事業所におけるバス事業において定期券、回数券などチケット・企画切符の発売は、年間 79 件、11 万円余の取扱いとなりました。

委託収入は 506 万円でした。一方、営業費用は人件費、業務費を含め 393 万円でした。

この結果、税引前当期純損益は、113 万円の利益となりました。

第1号議案 ②

令和5年度 主な事業等

NO	期日(曜日)	内 容	備 考
1	4月 1日(土)	◇自主運行バス出発式・試乗会	
2	3日(月)	◇明知鉄道守護神 安全祈願祭	本社
3	8日(土)	◇気動車運転体験イベント	
4	14日(金)	◇臨時取締役会「書面決議」	
5	15日(土) 16日(日)	◇SL運転体験イベント	
6	19日(水)	◇中部鉄道協会総会	名古屋市
7	22日(土)	◇JR東海さわやかウォーキング	岩村町
8	23日(日)	◇気動車運転体験イベント	
9	24日(月)	◇岐阜県警察本部テロ対策合同訓練	明智駅
10	27日(木)	◇テレビ朝日「林修の今知りたいでしょ!」放映	テレビ朝日
11	28日(金)	◇臨時株主総会「書面決議」	
12	5月 3日(水)	◇SL乗車体験イベント	
13	4日(木)	◇岐阜シティタワーぎふ鉄道博物館 イベント参加	岐阜市
14	21日(日)	◇気動車運転体験イベント	
15	22日(月)	◇脱線復旧訓練	明智駅
16	25日(木)	◇CBCテレビ「チャント!ぶっつけ生でお邪魔します」放映	CBCテレビ
17		◇明知鉄道沿線地域公共交通活性化協議会	恵那市役所
18	6月 1日(木)	◇第1回定時取締役会	恵那市役所
19		◇現場長会議	本社
20	3日(土)	◇気動車運転体験イベント	
21	4日(日)	◇飯羽間4区住民 草刈り施行	飯羽間駅付近
22	5日(月)	◇地域公共交通活性化再生法説明会	WEB
23	10日(土) 11日(日)	◇SL運転体験イベント	
24	10日(土)	◇明智壮健クラブ 草刈り施行	野志地区
25	12日(月)	◇明知鉄道会計監査	
26	15日(木)	◇岐阜県地域公共交通協議会	岐阜県庁
27	21日(水)	◇明知鉄道連絡協議会 理事会	恵那市役所
28	22日(木)	◇山岡壮健クラブ 草刈り施行	山岡駅
29	23日(金)	◇中津川市公共交通会議	苗木交流センター
30	30日(金)	◇第38期 定時株主総会	恵那市役所
31		◇第2回 定時取締役会	
32	7月 6日(木)	◇東京商談会参加	
33	10日(月)	◇岐阜ローカル鉄道連絡会議総会	本巣市
34	12日(水)	◇明知鉄道協力会会議	恵那商工会議所
35	15日(土)	◇気動車運転体験イベント	
36	22日(土)	◇大垣鉄道&バスフェア イベント参加	大垣市
37	27日(木)	◇臨時取締役会	恵那市役所
38		◇臨時株主総会「書面決議」	
39		◇阿木老人クラブ 草刈り施行	阿木駅
40	28日(金)	◇中部運輸局管内鉄道事業者意見交換会	中部運輸局
41	8月 2日(水)	◇現場長会議	
42	5日(土)	◇大和鉄道まつり イベント参加	奈良市
43	12日(土)	◇明智壮健クラブ 草刈り施行	野志地区
44	18日(金)	◇臨時株主総会	恵那市役所
45	20日(日)	◇気動車運転体験イベント	
46	30日(水)	◇水源地域未来会議説明会	阿木川ダム
47	9月 1日(金)	◇きのこ列車試食会	
48	2日(土)	◇気動車運転体験イベント	
49	9日(土) 10日(日)	◇SL運転体験イベント	

NO	期日(曜日)	内 容	備 考
50	13日(水)	◇大阪商談会参加	大阪府
51	17日(日)	◇WRCラッピング列車出発式	恵那駅
52	20日(水)	◇山岡壮健クラブ 草刈り施行	山岡駅
53	21日(木)	◇中津川市公共交通会議	中津川市役所
54	26日(火)	◇第3回 定時取締役会	恵那市役所
55	29日(金)	◇あけてつSLファンクラブ理事会	恵那市役所
56	10月 2日(月)	◇岩村・山岡ライオンズクラブ 草刈り施行	岩村・山岡駅
57	6日(金)	◇現場長会議	
58	8日(日)	◇鉄道の日 イベント参加	JR金山駅
59	11日(水)	◇岩村駅駅舎改修工事完成	岩村駅
60	16日(月)	◇異常時対応訓練実施	明智～阿木間
61	18日(水)	◇明智町明知鉄道協力会 草刈り施行	野志駅
62	20日(金)	◇中部運輸局業務監査実施	本社
63	21日(土)	◇SL運転体験イベント	
64	22日(日)	◇SL乗車体験イベント	
65	23日(月)	◇異常時対応訓練実施	明智～阿木間
66	25日(水)	◇明智壮健クラブ 草刈り施行	野志地区
67	29日(日)	◇飯沼老人クラブ 草刈り施行	飯沼駅
68	30日(月)	◇明智町職員OB会 草刈り施行	野志駅
69	11月 3日(金)	◇メモリアルマーチ	恵那～岩村
70	5日(金)	◇岐阜シティタワーぎふ鉄道博物館 イベント参加	岐阜市
71	6日(月)	◇SL復元委員会	恵那市役所
72	10日(金)	◇岐阜県出資出捐団体予備監査	本社
73	11日(土)	◇SLふれあい体験	恵那市中央図書館
74		◇東野地区 草刈り施行	東野地区
75	15日(水)	◇岐阜放送ラジオ放送	
76	19日(土)	◇WRC開催 列車増結・貸切運行	
77		◇SL乗車体験	
78	23日(木)	◇伊豆箱根ふれあいフェア イベント参加	三島市
79	25日(土)	◇発酵列車貸切運行	恵那市
80	29日(水)	◇岐阜県地方鉄道県経営安定化事業費補助金中間監査	本社
81	12月 1日(金)	◇じねんじょ列車試食会	
82		◇現場長会議	本社
83	2日(土)	◇気動車運転体験イベント	
84	5日(火)	◇中部地区第三セクター鉄道連絡会総会	中部運輸局
85	8日(土) 9日(日)	◇万博鉄道まつり イベント参加	大阪市
86	16日(土)	◇SL運転体験イベント	
87	17日(日)	◇SL乗車体験イベント	
88	21日(木)	◇第4回 定時取締役会	恵那市役所
89	26日(火)	◇中津川市公共交通会議	ひとまちテラス
90	1月10日(水)	◇岐阜県出資出捐団体本監査	恵南商工会
91	11日(木)	◇明知鉄道公共交通活性化協議会	恵那市役所
92	16日(火)	◇恵那市指定管理駐輪場利用者アンケート調査	
93	22日(月)	◇SL復元委員会視察	大井川鐵道
94		◇クイズプレゼンバラエティーQさま!! じねんじょ列車放映	テレビ朝日
95	24日(水)	◇めざましテレビ じねんじょ列車放映	フジテレビ
96	26日(金)	◇現場長会議	本社
97	27日(土) 28日(日)	◇SL運転体験イベント	
98	30日(火)	◇第二城岡踏切一種化工事完成	大井地内
99	31日(水)	◇鉄道軌道安全輸送設備等整備事業費補助金審査	本社
100		◇インパウンド対応型鉄軌道車両整備事業費補助金審査	本社
101	2月 4日(日)	◇気動車運転体験	

NO	期日（曜日）	内 容	備 考
102	5日（月）	◇臨時取締役会「書面決議」	
103	6日（火）	◇恵那市地域公共交通会議	共同福祉会館
104	14日（水）	◇岐阜放送ラジオ放送	
105	21日（水）	◇臨時株主総会「書面決議」	
106	22日（木）	◇名古屋商談会	名古屋市
107	27日（火） 28日（水）	◇踏切保安設備審査 鉄道運輸機構	本社・現地
108	3月 1日（金）	◇岐阜県償却資産審査	本社
109	2日（土）	◇SL乗車体験イベント	
110	3日（日）	◇SL運転体験イベント	
111	5日（火）	◇岐阜県鉄道施設維持修繕事業費補助金審査	本社
112	10日（日）	◇かんてんかん新作発表（麗澤瑞浪高校）	かんてんかん
113	16日（土）	◇明知鉄道ダイヤ改正	
114	18日（月）	◇SL復元委員会	共同福祉会館
115	18日（月）	◇岐阜県地方鉄道経営安定化事業費補助金審査	本社
116	22日（金）	◇イット！ 枳酒列車放映	フジテレビ
117	24日（土）	◇貨物鉄道フェスティバルINらぼーと イベント参加	名古屋市
118	25日（月）	◇第5回 定時取締役会	
119	28日（木）	◇まるっと！ぎふ かんてんかん放映	NHKぎふ
120		◇寒天・お弁当列車試食会	
121	29日（金）	◇明知鉄道社員QC活動報告会	本社
122		◇現場長会議	本社

令和5年度 営業概況

○輸送人員

(単位：人)

項目	年度	上半期		下半期		合計		摘 要
		人員	前年比	人員	前年比	人員	前年比	
定期外	5年度	73,312	124.3%	84,315	120.5%	157,627	122.2%	元年比 96.9%
	4年度	58,988	124.9%	69,979	142.5%	128,967	133.8%	
	3年度	47,243	108.8%	49,123	83.3%	96,366	94.1%	
通勤定期	5年度	4,880	83.2%	4,694	91.5%	9,574	87.1%	元年比 79.7%
	4年度	5,862	101.1%	5,128	87.9%	10,990	94.5%	
	3年度	5,796	110.6%	5,832	109.1%	11,628	109.9%	
通学定期	5年度	78,558	104.6%	62,098	108.8%	140,656	106.5%	元年比 69.1%
	4年度	75,072	93.1%	57,058	90.6%	132,130	92.0%	
	3年度	80,612	119.8%	63,008	83.6%	143,620	100.7%	
計	5年度	156,750	112.0%	151,107	114.3%	307,857	113.1%	元年比 81.4%
	4年度	139,922	104.7%	132,165	112.0%	272,087	108.1%	
	3年度	133,651	115.2%	117,963	84.4%	251,614	98.4%	

○料理列車（取扱人員）

(単位：人)

項目	年度	上半期		下半期		合計		摘 要
		人員	前年比	人員	前年比	人員	前年比	
おばあちゃん弁当	5年度	622	203.3%			622	203.3%	元年比 70.8%
	4年度	306	208.2%			306	208.2%	
	3年度	147	-			147	-	
寒 天	5年度	2,779	168.9%			2,779	168.9%	元年比 94.0%
	4年度	1,645	321.3%			1,645	321.3%	
	3年度	512	93.3%			512	93.3%	
きのこ	5年度	585	141.3%	3,797	149.5%	4,382	148.3%	元年比 95.5%
	4年度	414	-	2,540	133.0%	2,954	154.7%	
	3年度	0	0.0%	1,910	84.6%	1,910	78.3%	
じねんじょ	5年度			2,986	93.8%	2,986	93.8%	元年比 194.8%
	4年度			3,182	234.1%	3,182	234.1%	
	3年度			1,359	130.4%	1,359	130.4%	
枅 酒	5年度	285	163.8%	341	128.7%	626	142.6%	元年比 184.7%
	4年度	174	-	265	373.2%	439	618.3%	
	3年度	0	0.0%	71	74.0%	71	44.7%	
計	5年度	4,271	168.2%	7,124	119.0%	11,395	133.7%	元年比 109.5%
	4年度	2,539	385.3%	5,987	179.3%	8,526	213.2%	
	3年度	659	83.1%	3,340	98.4%	3,999	95.5%	

○かんてん館入館者数

(単位：人)

項目	月	上半期	下半期	合 計	前年 入館者数	前年比	摘 要
入 館 者 数		3,922	2,990	6,912	8,356	82.7%	元年比 71.1%

○バス事業目的外利用状況（通学関係以外の利用分）

(単位：回、千円)

項目	月	上半期	下半期	合 計	前年数値	前年比	摘 要
運 行 回 数		179	166	345	349	98.9%	元年比 113.9%
金 額		1,261	1,388	2,649	3,019	87.7%	元年比 110.1%

損 益 計 算 書

自令和5年4月1日 至令和6年3月31日

(単位：円)

科 目	金 額	
【営業収益】	210,326,673	
【営業費用】	335,264,283	
営業損益合計		△ 124,937,610
【営業外収益】		
受取利息	1,267	
その他収益	34,405,816	
営業外収益合計	34,407,083	
【営業外費用】		
雑支出	10,683,463	
支払利息	0	
営業外費用合計	10,683,463	
営業外損益合計		23,723,620
経 常 損 益		△ 101,213,990
【特別利益】		
設備投資国庫補助	33,887,237	
地方公共団体補助	85,671,825	
沿線市負担分（輸送高度化等）	15,085,437	
明知鉄道経営対策補助金	22,156,127	
その他補助金	5,986,000	
特別利益合計	162,786,626	
【特別損失】		
固定資産圧縮損	55,954,767	
その他特別損失	0	
特別損失合計	55,954,767	
特別損益合計		106,831,859
税引前当期純損益		5,617,869
法人税、住民税及び事業税		3,053,085
当 期 純 損 益		2,564,784

損益計算書（事業別表）

（単位：円）

項 目	会社合計	事業別内訳表			
		鉄道事業	寒天事業	バス事業	コンシエルジュ事業
営業収益計	210,326,673	90,958,757	52,860,237	61,451,623	5,056,056
営業費計	335,264,283	225,463,981	50,172,620	55,699,224	3,928,458
営業損益金額	△ 124,937,610	△ 134,505,224	2,687,617	5,752,399	1,127,598
受取利息	1,267	1,004	153	104	6
その他収益	34,405,816	34,032,348	373,468	0	0
営業外収益計	34,407,083	34,033,352	373,621	104	6
雑支出	10,683,463	10,683,463	0	0	0
支払利息	0	0	0	0	0
営業外費用計	10,683,463	10,683,463	0	0	0
営業外損益金額	23,723,620	23,349,889	373,621	104	6
経常損益金額	△ 101,213,990	△ 111,155,335	3,061,238	5,752,503	1,127,604
補助金	162,786,626	162,786,626	0	0	0
特別利益計	162,786,626	162,786,626	0	0	0
固定資産圧縮損	55,954,767	55,954,767	0	0	0
その他特別損失	0	0	0	0	0
特別損失計	55,954,767	55,954,767	0	0	0
特別損益金額	106,831,859	106,831,859	0	0	0
税引前当期純損益金額	5,617,869	△ 4,323,476	3,061,238	5,752,503	1,127,604
法人税等	3,053,085	3,053,050	22	13	0
当期純損益金額	2,564,784	△ 7,376,526	3,061,216	5,752,490	1,127,604

第1号議案 ⑥

貸 借 対 照 表

(令和6年3月31日現在)

(単位:円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
【流 動 資 産】	【 246,008,951 】	【流 動 負 債】	【 58,683,598 】
現金及び預金	78,028,780	買掛金	1,762,516
売掛金	917,045	短期借入金	0
商品	748,005	未払金	50,597,674
半製品	1,795,381	未払消費税等	0
原材料	2,436,747	未払法人税等	1,608,800
貯蔵品	20,605,422	前受金	837,150
立替金	0	前受運賃	766,500
前払費用	5,750,370	預り連絡運賃	45,890
釣銭準備金	359,000	預り敷金	2,580,000
前渡し金	76,000	預り金	485,068
未収入金	133,880,851	仮受金	0
未収運賃	1,411,350		
仮払金	0		
【固 定 資 産】	【 34,021,304 】	【固 定 負 債】	【 40,938,000 】
(有形固定資産)	(33,422,067)	車両等修繕引当金	40,000,000
建物	2,543,515	退職給与引当金	938,000
建物附属設備	140,728	負 債 合 計	99,621,598
構築物	15,281,643	純資産の部	
機械装置	21	【株 主 資 本】	【 180,408,657 】
車両運搬具	6,278,915	資本金	200,000,000
工具器具備品	1,206,112	〔利益剰余金〕	
土地	7,971,132	(その他利益剰余金)	
一括償却資産	1	繰越利益剰余金	△ 19,591,343
(無形固定資産)	(489,237)		
電話加入権	125,600		
施設利用権	363,637		
(投資その他の資産)	(110,000)		
長期預託金	50,000		
差入保証金	60,000	純 資 産 合 計	180,408,657
資 産 の 部 計	280,030,255	負債及び純資産の部計	280,030,255

貸借対照表(事業別表)

(単位: 円)

項 目	会社合計	事業別内訳表			
		鉄道事業	寒天事業	バス事業	コンシェルジュ事業
現金・預金	78,028,780	50,188,813	12,368,909	12,168,947	3,302,111
売掛金	917,045	0	917,045	0	0
商品	748,005	0	748,005	0	0
半製品	1,795,381	0	1,795,381	0	0
原材料	2,436,747	0	2,436,747	0	0
貯蔵品	20,605,422	20,602,176	3,246	0	0
立替金	0	0	0	0	0
前払費用	5,750,370	5,750,370	0	0	0
釣銭準備金	359,000	359,000	0	0	0
前渡し金	76,000	0	0	76,000	0
未収入金	133,880,851	122,693,011	0	10,724,369	463,471
未収運賃	1,411,350	1,411,350	0	0	0
仮払金	0	0	0	0	0
流動資産合計	246,008,951	201,004,720	18,269,333	22,969,316	3,765,582
建物	2,543,515	2,543,515	0	0	0
建物附属設備	140,728	140,728	0	0	0
構築物	15,281,643	15,281,643	0	0	0
機械装置	21	21	0	0	0
車両運搬具	6,278,915	5,770,760	508,153	2	0
工具器具備品	1,206,112	781,081	2	425,029	0
土地	7,971,132	7,971,132	0	0	0
一括償却資産	1	1	0	0	0
有形固定資産計	33,422,067	32,488,881	508,155	425,031	0
電話加入権	125,600	125,600	0	0	0
施設利用権	363,637	363,637	0	0	0
ソフトウェア	0	0	0	0	0
無形固定資産計	489,237	489,237	0	0	0
長期前払費用	0	0	0	0	0
長期預託金	50,000	17,260	11,880	20,860	0
差入保証金	60,000	0	60,000	0	0
投資その他の資産	110,000	17,260	71,880	20,860	0
固定資産合計	34,021,304	32,995,378	580,035	445,891	0
資 産 合 計	280,030,255	234,000,098	18,849,368	23,415,207	3,765,582
買掛金	1,762,516	0	1,762,516	0	0
短期借入金	0	0	0	0	0
未払金	50,597,674	42,471,978	2,428,368	5,381,323	316,005
未払消費税等	0	0	0	0	0
前受金	837,150	837,150	0	0	0
前受運賃	766,500	766,500	0	0	0
預り金	485,068	266,294	57,113	161,661	0
預り敷金	2,580,000	2,580,000	0	0	0
預り連絡運賃	45,890	45,890	0	0	0
仮受金	0	0	0	0	0
未払法人税等	1,608,800	1,608,800	0	0	0
流動負債合計	58,683,598	48,576,612	4,247,997	5,542,984	316,005
車両等修繕引当金	40,000,000	40,000,000	0	0	0
退職給与引当金	938,000	872,350	0	65,650	0
固定負債	40,938,000	40,872,350	0	65,650	0
負債合計	99,621,598	89,448,962	4,247,997	5,608,634	316,005
資本金	200,000,000	200,000,000	0	0	0
繰越損益	△ 22,156,127	△ 91,487,373	29,505,587	39,045,519	780,140
当期純損益金額	2,564,784	△ 7,376,526	3,061,216	5,752,490	1,127,604
利益剰余金合計	△ 19,591,343	△ 98,863,899	32,566,803	44,798,009	1,907,744
株主資本合計	180,408,657	101,136,101	32,566,803	44,798,009	1,907,744
純資産合計	180,408,657	144,551,136	14,601,371	17,806,573	3,449,577
負債・純資産合計	280,030,255	234,000,098	18,849,368	23,415,207	3,765,582

第1号議案 ⑧

株主資本等変動計算書

自令和5年4月1日 至令和6年3月31日

(単位：円)

	株主資本			純資産合計
	資本金	利益剰余金	株主資本 合　　計	
		その他利益剰余金		
		繰越利益剰余金		
前期末残高	200, 000, 000	△ 22, 156, 127	177, 843, 873	177, 843, 873
当期変動額				
当期純損益		2, 564, 784	2, 564, 784	2, 564, 784
当期変動額合計		2, 564, 784	2, 564, 784	2, 564, 784
当期末残高	200, 000, 000	△ 19, 591, 343	180, 408, 657	180, 408, 657

上記の通りご報告申し上げます。

明知鉄道株式会社
代表取締役社長 小坂 喬 峰

第1号議案 ⑨

個 別 注 記 表

(重要な会計方針に係る事項に関する注記)

1. 資産の評価基準及び評価方法

(1) 棚卸資産の評価基準及び評価方法

貯蔵品 最終仕入原価方法による原価法

2. 固定資産の減価償却の方法

有形固定資産 定率法

ただし、平成10年4月1日以降取得した建物
(建物附属設備は除く)並びに平成28年4月1日
以降に取得した建物附属設備及び構築物については、
法人税法に規定する方法と同一の基準による定額法
によっております。

無形固定資産 定額法

3. 引当金の計上基準

退職給付引当金は、従業員退職金の支出に備えるため、自己都合退職による期末要支給
額を計上しています。

車両等修繕引当金は、定期的修繕等に備えるため必要見積額を計上しております。

4. その他計算書類の作成のための基本となる重要な事項

消費税等の会計処理 消費税及び地方消費税の会計処理は、税抜き方式によっ
ております。

(貸借対照表に関する注記)

1. 有形固定資産の減価償却累計額 102,367,423円

(株主資本等変動計算書に関する注記)

事業年度末日における発行済株式総数

普通株式 4,000株

(1株当たり情報に関する注記)

1. 1株当たり純資産額 45,102円16銭

2. 1株当たり当期純利益 641円20銭

令和5年度 決算額対予算額比較表

(単位：千円) 【税抜】

年 度 別		5 年 度	5 年 度	比 較	摘 要
項 目		予算額 (a)	決算額 (b)	増 減 (b-a)	
営 業 損 益	鉄道事業営業収益	87,400	90,959	3,559	
	旅客収入	78,900	80,426	1,526	
	定期外収入	54,500	54,880	380	
	定期収入	24,400	25,546	1,146	
	通勤	3,100	2,689	△ 411	
	通学	21,300	22,857	1,557	
	運輸雑収入	8,500	10,533	2,033	
	駅共同使用料	1,800	2,918	1,118	恵那駅共同使用料
	土地物件貸付料	4,300	4,653	353	土地・建物貸付等
	広告料	2,300	2,824	524	ラッピング列車等
	旅客雑収入	100	138	38	入場券等
	鉄道事業営業費用	222,783	225,464	2,681	
	人件費	91,000	93,552	2,552	
	退職給与引当金繰入額	0	872	872	
	修繕費	67,983	66,169	△ 1,814	
	線路	31,700	30,385	△ 1,315	まくら木・レール交換等
	電路	14,483	13,593	△ 890	電子連動装置改修
	車両	21,500	21,850	350	車両重要部検査等
	一般	300	341	41	
	動力費	17,300	17,179	△ 121	車両燃料
	業務費	38,900	40,358	1,458	経営安定化事業他
	諸税	3,200	3,524	324	固定資産税・印紙税等
	減価償却費	4,400	3,810	△ 590	
	鉄道事業営業損益	△ 135,383	△ 134,505	878	
営業外損益	鉄道事業営業外収益	22,002	34,033	12,031	
	受取利息	2	1	△ 1	
	自販機売上	1,100	1,028	△ 72	駅自販機設置取扱手数料
	物品売却益・取扱手数料	13,400	17,446	4,046	鉄道グッズ等売上、食堂車手数料
	その他	7,500	15,558	8,058	SL保存・啓発、事故保険料等
	鉄道事業営業外費用	4,800	10,683	5,883	
	鉄道事業営業外損益	17,202	23,350	6,148	
	鉄道経常損益	△ 118,181	△ 111,155	7,026	
特別損益	鉄道事業特別利益	162,452	162,786	334	
	国庫補助金	32,537	33,887	1,350	鉄道施設総合安全対策事業等
	地方公共団体補助金	93,595	85,672	△ 7,923	老朽化対策・高度化・維持修繕事業等
	沿線市負担分	15,908	15,085	△ 823	老朽化対策・高度化・維持修繕事業等
	明知鉄道経営対策補助金	20,412	22,156	1,744	
	その他補助金	0	5,986	5,986	観光庁事業・県燃料価格高騰化対策
	特別損失	57,260	55,955	△ 1,305	
	固定資産圧縮損	57,260	55,955	△ 1,305	PCまくら木更換事業等
	その他特別損失	0	0	0	
	鉄道事業特別損益	105,192	106,831	1,639	
	鉄道事業税引前当期損益	△ 12,989	△ 4,324	8,665	
営業損益	かんてんかん事業営業収益	46,000	52,860	6,860	
	売上高	46,000	52,860	6,860	喫茶・料理列車・小売・卸等
	かんてんかん事業営業費用	42,400	50,172	7,772	
	売上原価	18,700	20,304	1,604	仕入等
	販売費及び一般管理費	23,700	29,868	6,168	人件費・光熱水費等
	かんてんかん事業営業損益	3,600	2,688	△ 912	
営業外損益	かんてんかん事業営業外収益	310	373	63	
	雑収入	310	373	63	自販機設置取扱手数料等
	かんてんかん事業営業外費用	10	0	△ 10	
	かんてんかん事業営業外損益	300	373	73	
	かんてんかん事業税引前当期損益	3,900	3,061	△ 839	
営業損益	バス事業営業収益	63,800	61,452	△ 2,348	
	スクールバス売上高	49,800	50,529	729	
	自主運行売上高	14,000	10,923	△ 3,077	
	バス事業営業費用	57,800	55,699	△ 2,101	
	スクールバス一般管理費	43,800	44,827	1,027	人件費・燃料費等
	自主運行一般管理費	14,000	10,872	△ 3,128	
	バス事業営業損益	6,000	5,753	△ 247	
	バス事業税引前当期損益	6,000	5,753	△ 247	
営業損益	交通コンシェルジュ事業営業収益	5,400	5,056	△ 344	
	委託収入	5,400	5,056	△ 344	
	交通コンシェルジュ事業営業費用	4,500	3,928	△ 572	
	一般管理費	4,500	3,928	△ 572	
	交通コンシェルジュ事業営業損益	900	1,128	228	
	交通コンシェルジュ事業税引前当期損益	900	1,128	228	
	全事業税引前当期損益	△ 2,189	5,618	7,807	
	法人税住民税及び事業税	2,500	3,053	553	
	当期純損益	△ 4,689	2,565	7,254	
	当期末処理損益	△ 26,845	△ 19,591	7,254	
	(前年繰越損益)	△ 22,156	△ 22,156	0	
	(営業係数)	(148.8)	(143.2)		

令和5年度 決算額対前年度比較表

(単位：千円) 【税抜】

年 度 別		4 年 度	5 年 度	比 較	摘 要
項 目		決算額 (a)	決算額 (b)	増 減 (b-a)	
営 業	鉄道事業営業収益	83,104	90,959	7,855	
	旅 客 収 入	73,620	80,426	6,806	
	定期外収入	48,336	54,880	6,544	
	定期収入	25,284	25,546	262	
	通勤	3,050	2,689	△ 361	
	通学	22,234	22,857	623	
	運輸雑収入	9,484	10,533	1,049	
	駅共同使用料	1,828	2,918	1,090	恵那駅共同使用料
	土地物件貸付料	4,533	4,653	120	土地・建物貸付等
	広告料	2,996	2,824	△ 172	ラッピング列車等
	旅客雑収入	127	138	11	入場券等
	鉄道事業営業費用	231,582	225,464	△ 6,118	
	人 件 費	92,111	93,552	1,441	
	退職給与引当金繰入額	0	872	872	
	修 繕 費	68,411	66,169	△ 2,242	
損 益	線 路	34,292	30,385	△ 3,907	まくら木・レール交換等
	電 路	13,707	13,593	△ 114	電子連動装置改修
	車 両	19,922	21,850	1,928	車両重要部検査等
	一 般	490	341	△ 149	
	動力費	16,070	17,179	1,109	車両燃料
	業務費	47,601	40,358	△ 7,243	経営安定化事業他
	諸 税	3,306	3,524	218	固定資産税・印紙税等
	減価償却費	4,083	3,810	△ 273	
	鉄道事業営業損益	△ 148,478	△ 134,505	13,973	
営業外損益	鉄道事業営業外収益	24,625	34,033	9,408	
	受 取 利 息	1	1	0	
	自販機売上	1,103	1,028	△ 75	駅自販機設置取扱手数料
	物品売却益・取扱手数料	16,130	17,446	1,316	鉄道グッズ等販売、食堂車手数料
	その 他	7,391	15,558	8,167	SL保存・啓発 事故保険料等
営業外損益	鉄道事業営業外費用	5,670	10,683	5,013	
	鉄道事業営業外損益	18,955	23,350	4,395	
特 別 損 益	鉄道経常損益	△ 129,523	△ 111,155	18,368	
	鉄道事業特別利益	159,820	162,786	2,966	
	設備投資国庫補助金	20,750	33,887	13,137	鉄道施設総合安全対策事業等
	地方公共団体補助金	89,519	85,672	△ 3,847	老朽化対策・高度化・維持修繕事業等
	沿線負担分(高度化)	18,084	15,085	△ 2,999	老朽化対策・高度化・維持修繕事業等
	明知鉄道経営対策補助金	23,370	22,156	△ 1,214	
	その他補助金	8,097	5,986	△ 2,111	観光庁事業・県燃料価格高騰化対策
	特 別 損 失	36,610	55,955	19,345	
	固定資産圧縮損	36,610	55,955	19,345	PCまくら木更新事業等
	その他特別損失	0	0	0	
	鉄道事業特別損益	123,210	106,831	△ 16,379	
	鉄道事業税引前当期損益	△ 6,313	△ 4,324	1,989	
営業損益	かんてんかん事業営業収益	50,153	52,860	2,707	
	売上高	50,153	52,860	2,707	喫茶・料理列車・小売・卸等
	かんてんかん事業営業費用	45,254	50,172	4,918	
	売上原価	21,205	20,304	△ 901	仕入等
	販売費及び一般管理費	24,049	29,868	5,819	人件費・光熱水費等
営業外損益	かんてんかん事業営業損益	4,899	2,688	△ 2,211	
	かんてんかん事業営業外収益	436	373	△ 63	
	雑 収 入	436	373	△ 63	自販機設置取扱手数料等
	かんてんかん事業営業外費用	11	0	△ 11	
	かんてんかん事業営業外損益	425	373	△ 52	
営業損益	かんてんかん事業税引前当期損益	5,324	3,061	△ 2,263	
	バス事業営業収益	37,839	61,452	23,613	
	売上高	37,839	50,529	12,690	スクールバス運行委託料等
	自主運行売上高	0	10,923	10,923	
	バス事業営業費用	34,778	55,699	20,921	
特別損益	一般管理費	34,778	44,827	10,049	人件費・燃料費等
	自主運行一般管理費	0	10,872	10,872	
	バス事業営業損益	3,061	5,753	2,692	
	バス事業特別利益	5,000	0	△ 5,000	恵那市地域公共交通経営安定化事業補助金
	バス事業特別損失	3,749	0	△ 3,749	固定資産圧縮損
営業損益	バス事業税引前当期損益	4,312	5,753	1,441	
	交通コンシェルジュ事業営業収益	2,730	5,056	2,326	
	委託収入	2,730	5,056	2,326	
	交通コンシェルジュ事業営業費用	1,950	3,928	1,978	
	一般管理費	1,950	3,928	1,978	人件費等
営業損益	交通コンシェルジュ事業営業損益	780	1,128	348	
	交通コンシェルジュ事業税引前当期損益	780	1,128	348	
	全事業税引前当期損益	4,103	5,618	1,515	
	法人税住民税及び事業税	2,889	3,053	164	
	当 期 損 益	1,214	2,565	1,351	
当期損益	当期未処理損益	△ 22,156	△ 19,591	2,565	
	(前年繰越損益)	△ 23,370	△ 22,156	1,214	
(営業係数)		(162.3)	(143.2)		

第1号議案 ⑫

(監査役監査報告書謄本)

監 査 報 告 書

私たち監査役は、令和5年4月1日から令和6年3月31日までの第38期営業年度の取締役の職務の執行を監査いたしました。その結果につき下記のとおり報告いたします。

1. 監査の方法の概要

監査役は、取締役会その他重要な会議に出席するほか、取締役等から営業の報告を聴取し、重要な決裁書類等を閲覧し、本社において業務及び財産の状況を調査しました。また、会計帳簿等の調査を行い、計算書類及び附属明細書に付き検討を加えました。

2. 監査の結果

- (1) 会計帳簿は、記載すべき事項を正しく記載し、貸借対照表及び損益計算書の記載と合致しているものと認めます。
- (2) 貸借対照表及び損益計算書は、法令及び定款に従い、会社の財産及び損益の状況を正しく示しているものと認めます。
- (3) 営業報告書は、法令及び定款に従い、会社の状況を正しく示しているものと認めます。
- (4) 利益処分に関する議案は、法令及び定款に適合し、かつ、会社財産の状況その他の事情に照らし指摘すべき事項は認められません。
- (5) 附属明細書は、記載すべき事項を正しく示しており、指摘すべき事項は、認められません。
- (6) 取締役の職務執行に関する不正の行為または法令もしくは定款に違反する重大な事実はありません。

令和6年6月5日

明 知 鉄 道 株 式 会 社

監 査 役 萩 野 剛 年 印

監 査 役 藤 下 和 也 印

第2号議案①

令和6年度 事業計画について（案）

利用者の大幅減少により交通ネットワークの維持が難しい地域において、地域戦略と連携した持続性・利便性・効率性の高い地域公共交通の再構築を図るため、令和5年10月より改正地域交通法が全面施行されました。この法律では、社会資本整備総合交付金制度に新たに地域公共交通再構築事業が追加され、まちづくりと一体となって行う鉄道施設整備に活用できる仕組みとなりました。

引き続き、安全、安定輸送の確保を最優先課題として多くのお客様に利用して頂き、安定的な経営基盤を確立することで継続的な地域の活性化に貢献することを目指します。

1 鉄道事業

安全安定輸送確保については、維持修繕を計画的にすすめ予防保全に努めます。軌道の維持保守に関しては半径200m以下の急曲線部14箇所の軌道強化が最優先課題ですが、令和元年度からコンクリートマクラギへの取替をすすめており、令和6年度取替えにより2箇所を残すのみとなります。また、レール頭頂面の損傷が甚だしいレールの交換をすすめます。

信号通信関係では、一部老朽化のため回線不良がみられる阿木～東野間の通信ケーブルの更新をおこない、保安通信環境を整備し列車運行の安全性向上を図ります。

車両設備関係では、ほぼ4年ごとに計画している定期的な大規模検査を2両実施します。このため、固定資産の機能を維持するために準備してある車両等修繕引当金を充当し、修繕費の平準化を図ることとします。

利用促進、収入確保について、今年は昭和9年6月24日に開業して以来、90周年の節目の年にあたります。90年の間に経営主体が変遷したにもかかわらず、地域の皆様に支えられたことに感謝するとともに、利用の契機となる記念事業を企画し、地域に根ざした公共交通機関として利活用して頂けるよう周知につとめます。

「明知鉄道開業90周年記念 感謝」として割引一日フリー乗車券に加え、地域振興を目的とした「感謝スタンプラリー」を開催し、完結した参加者には抽選により地域の特産品の提供を検討します。また、開業から90年を経た鉄道であることを周知する看板の設置、90歳以上のお客様には、ささやかな記念カードの贈呈等を検討します。

地域観光との「連携・協働」として移動手段の多様化を図るため、「鉄道」と「自転車」を融合させたサイクルトレインを計画します。これにより、鉄道だけでは行きづらかった観光スポットやイベント参加などお客様の行動範囲を拡大させ、地域の魅力を探索できる機会を提供します。

加えて、「光秀まつり」、「WRC」、「みのじのみのりまつり」等、沿線地域で開催されるイベントに関しては、企画切符の設定、駅張りポスター等を展開し利用促進と共に地域の活性化につなげます。特に「WRC」については昨年取組みに加えて、新たに収益性のある商品設定に向け、推進実行委員会との調整をすすめます。

なお、明智駅構内に限定されている SL 運転については、本格的な本線運行に関し恵那市 SL 復元活用推進検討委員会において、その可能性について調査・検討をすすめていきます。

その他、事業運営に係る諸課題として、引き続き人材育成、技術継承、及び意識向上に取り組むため、人事評価制度を深度化することで適正に評価し、社員の意欲向上につなげることにします。

2 かんてんかん事業

かんてんかん事業においては、引き続き麗澤瑞浪高校と域学連携事業として細寒天など地域特産品を取入れたインスタ映えする商品開発をすすめ、増収に努めます。また、年間を通して寒天、冷酒、きのこ、じねんじょ、栂酒列車に提供している料理については、リピーターのお客様にも満足いただけるよう更に磨きをかけるとともに、オペレーション効率向上を目指し、器の見直しをすすめます。なお、堅調であるテイクアウト商品や喫茶部門のメニューは、利用動向を見極め追加見直しなど、増収に取り組めます。

3 バス事業

バス事業においては、令和 5 年 4 月より恵那市明智町自主運行バス「明智まちなか線、及び明智デマンド交通よやくる号」の運行を受託している中で、利用者の皆様から多くの要望をいただいていることから、その対応を検討します。

デマンド交通については、利用予約は前日午後 4 時までとなっていますが、当日の予約ができないか、あるいは曜日・地域限定の運行ダイヤとなっていることから、限定することなく全地区をカバーできないかなどの要望があります。また、明智まちなか線については、鉄道との連携を深度化させ、地域の皆様に加え観光で訪れたお客様の利用拡大について、それぞれ関係箇所と調整をすすめます。

スクールバス運営については、自主運行バスと同様に令和 5 年 4 月より明智小中学校の通学が加わり、一層の管理体制の充実を図ることとします。

また、事業拡大を視野に入れる中で乗務員は高齢社員が多いことから、適切な人材確保、育成に取り組めます。加えて、個人把握を深度化し、安全教育を徹底することで事故防止に努めます。

4 コンシェルジュ事業

令和 5 年 4 月からは明智町・上矢作町内のデマンド運行が開始され、予約を希望するお客様が増えました。担当者間の連携を密にし、より判りやすく丁寧、確実な対応に努め、お客様に安心してご利用頂けるコンシェルジュを目指します。また、自主運行バス利用促進に向けたポスター制作など、手待ち時間を活用し課題解決に取り組めます。

それぞれの事業においては、ご利用いただけるお客様ひとり一人に「感謝」の想いを誠実なサービスにより伝え、「安全・安心」の提供、及び「経営安定化」に努めます。

以上

令和6年度損益収支予算（案）

（単位：千円） 【税抜】

項 目	R5 予算額	会社合計 R6予算額	事業別内訳表			
			鉄道事業	かんてんかん事業	バス事業	交通コンシェルジュ事業
営業収益計	202,600	213,446	92,966	53,000	62,080	5,400
営業費用計	327,483	360,320	250,620	49,400	55,800	4,500
営業損益金額	△ 124,883	△ 146,874	△ 157,654	3,600	6,280	900
営業外収益計	22,312	24,601	24,291	310	0	0
営業外費用計	4,810	4,810	4,800	10	0	0
営業外損益金額	17,502	19,791	19,491	300	0	0
経常損益金額	△ 107,381	△ 127,083	△ 138,163	3,900	6,280	900
補助金	162,452	160,138	160,138	0	0	0
特別利益計	162,452	160,138	160,138	0	0	0
固定資産圧縮損	57,260	32,000	32,000	0	0	0
特別損失計	57,260	32,000	32,000	0	0	0
特別損益金額	105,192	128,138	128,138	0	0	0
税引前当期純損益金額	△ 2,189	1,055	△ 10,025	3,900	6,280	900
法人税等	2,500	2,500	2,500	0	0	0
当期純損益金額	△ 4,689	△ 1,445	△ 12,525	3,900	6,280	900

令和6年度修繕工事等の概要（案）

（単位：千円） 【税抜】

項目		予算額	補助事業	備 考
高度化事業	線路設備（レール更換）	12,000	国庫補助	レール更換 223.5m 飯沼駅～阿木駅間
	線路設備（PCまくら木化）	20,000	国庫補助	PCまくら木更換 260本 岩村駅～花白温泉駅間 2箇所
	線路設備（木まくら木同種更新）	12,000	国庫補助	木まくら木同種更換 450本 東野駅～阿木駅間
	電路設備（通信ケーブル取替）	9,120	国庫補助	通信ケーブル取替 2,780m 東野駅～阿木駅間
	重要部検査	38,000	国庫補助	アケチ10号・13号
県維持修繕事業	線路保存費	13,800	県補助	軌道整備、法面修繕、橋梁修繕
	電路保存費	16,883	県補助	信号、通信、電力設備検修工事 他
	車両保存費	5,000	県補助	車両修繕
合 計		126,803		

第3号議案

取締役の選任について

第39期定時株主総会をもって、取締役全員が任期満了となりますので、新取締役の選任をご審議願います。

任期満了取締役及び選任候補者の名簿 別紙

明知鉄道役員名簿

令和6年5月31日
明知鉄道株式会社

役 職 名	氏 名	略 歴 等	記 事
取締役	小坂 喬峰	恵那市長	重任
々	渡邊 康正	明知鉄道株式会社 取締役専務	々
々	城戸脇 研一	県都市建築部都市公園・交通局公共交通課長	R5.8. 18新任
々	清水 浩二	岐阜県 恵那県事務所長	R6.4. 30新任
々	小栗 仁志	中津川市長	R6.2. 19新任
々	深津 広樹	中津川市定住推進部長	R5.4. 28新任
々	伊藤 豊	恵那市まちづくり企画部長	R6.4. 30新任
々	篠花 明	(株)パロー 常務取締役	重任
々	阿部 伸一郎	セントラル建設(株) 代表取締役会長	々
々	高木 良直	協和ダンボール(株) 代表取締役社長	々
々	若尾 和之	明知鉄道株式会社 バス事業部長	R5.8. 18新任
監査役	萩野 剛年	(株)明智ゴルフ倶楽部 代表取締役社長	重任
々	藤下 和也	(株)デジタ 代表取締役社長	々
顧 問	島崎 保人	中津川市議会議長	R6.5. 15就任
々	千藤 安雄	恵那市議会議長	R4.12. 22就任

※任期 取締役 令和4年6月より2年間、監査役 令和5年6月より4年間

第3号議案(別紙②)

明知鉄道取締役候補者の名簿(案)

令和6年6月28日
明知鉄道株式会社

役職名	氏名	略歴等	記事
取締役	小坂 喬峰	恵那市長	重任
々	渡邊 康正	明知鉄道株式会社 取締役専務	々
々	城戸脇 研一	県都市建築部都市公園・交通局公共交通課長	々
々	清水 浩二	岐阜県 恵那県事務所長	々
々	小栗 仁志	中津川市長	々
々	深津 広樹	中津川市定住推進部長	々
々	伊藤 豊	恵那市まちづくり企画部長	々
々	篠花 明	(株)バロー 常務取締役	々
々	阿部 伸一郎	セントラル建設(株) 代表取締役会長	々
々	高木 良直	協和ダンボール(株) 代表取締役社長	々
々	若尾 和之	明知鉄道株式会社 バス事業部長	々
監査役	萩野 剛年	(株)明智ゴルフ倶楽部 代表取締役社長	
々	藤下 和也	(株)デジタ 代表取締役社長	
顧問	島崎 保人	中津川市議会議長	
々	千藤 安雄	恵那市議会議長	

※任期 取締役 令和6年6月より2年間、監査役 令和5年6月より4年間